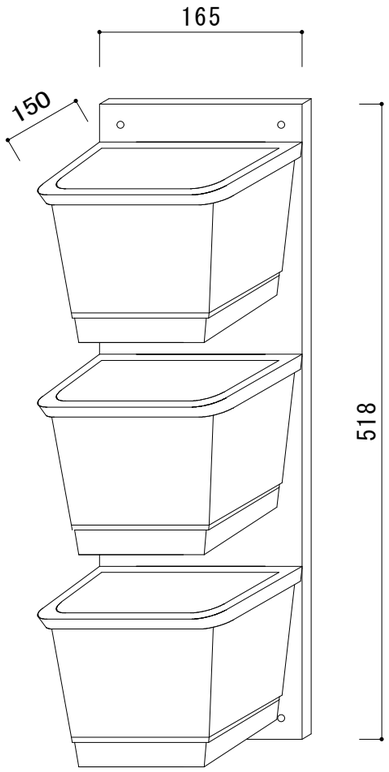
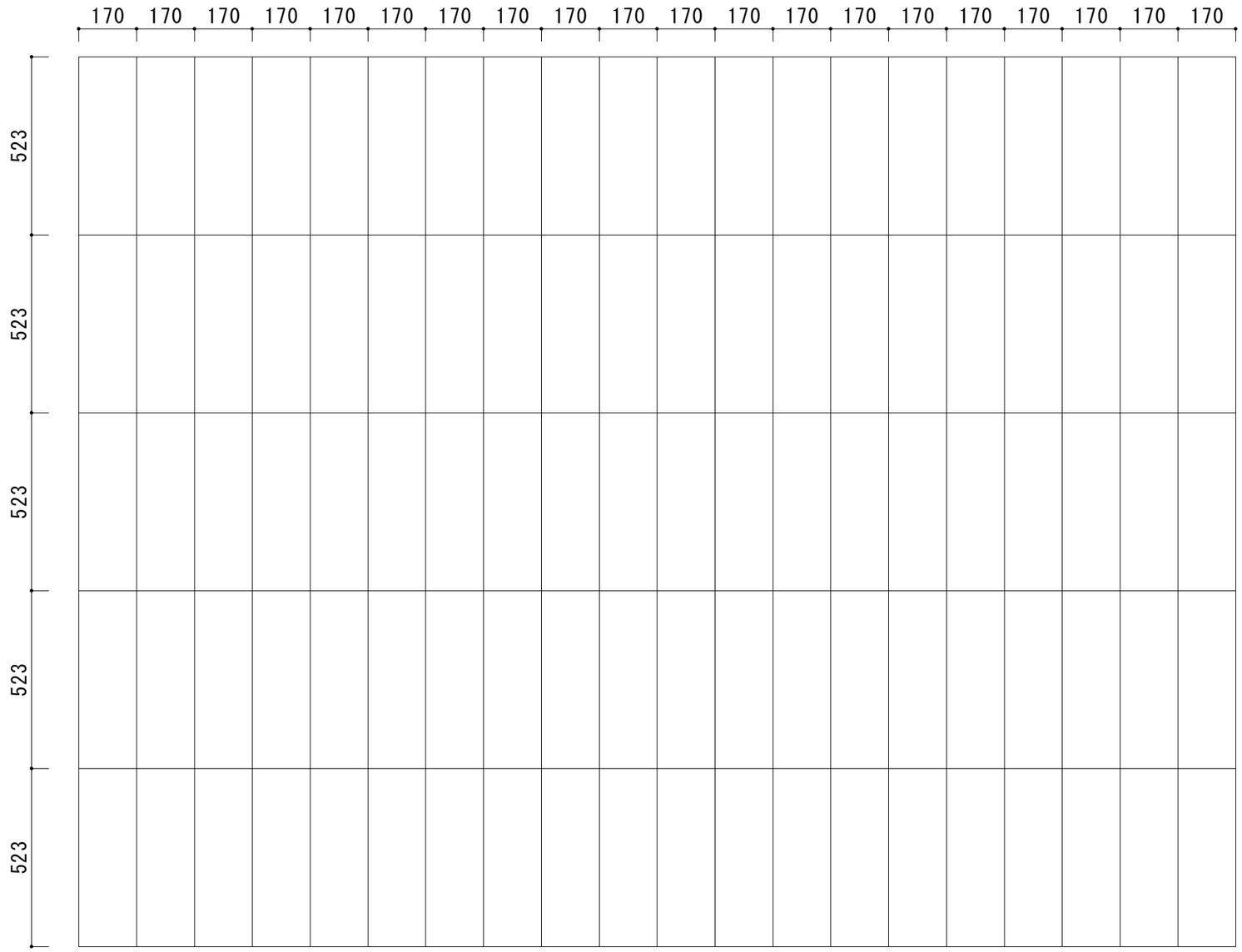
＜施工計画＞

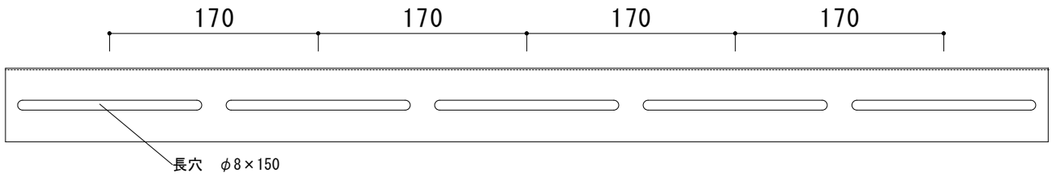


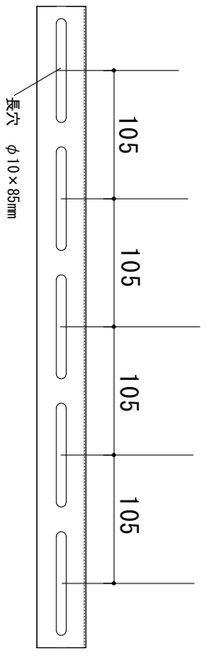


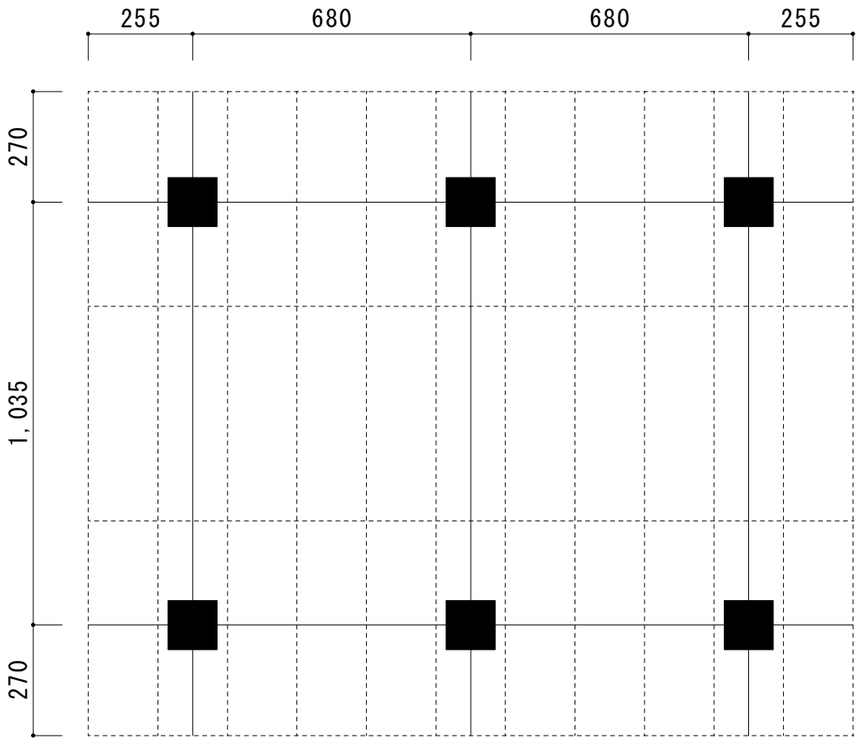
樹脂フレームの実寸＋隙間ができますので、上記のサイズでサイズを計画してください。
専用受けレールには、ガイドビス穴がありますので、正確で簡単に設置が可能です。

現場名	発売元	縮尺		図面名称	作図	検印
JupiWallSystem　ラックシステム　施工手順	ぴたっとクリエイト	作成日	FREE 2019/3/1	JupiWallSystemラック	中沼	

固定金具設置個所の計画







＜固定金具の設置位置の目安＞

基本的には縦横共に800～1000mmピッチに取り付けをお勧めいたします。

固定方法により、引張強度が異なります。強度が不足しそうな場合は、取付個数を増やしてください。

JupiWallは植栽植え込み後、75kg/㎡の全面及び下方荷重が予測されます。

固定箇所の設置ピッチは、下記の数値を目安に計算してください。

■横方向　150mm長孔が170mmピッチで開いていますので、「170mm」の倍数がお勧めです。

両端は、「255mm」開けて、2つ目の穴を利用すると固定ベースが隠れます。

■縦方向　85mmの長孔が105mmピッチで開いていますので、「105mm」の倍数がお勧めです。

両端は、「270mm」開けて、2つ目の穴を利用すると固定ベースが隠れます。

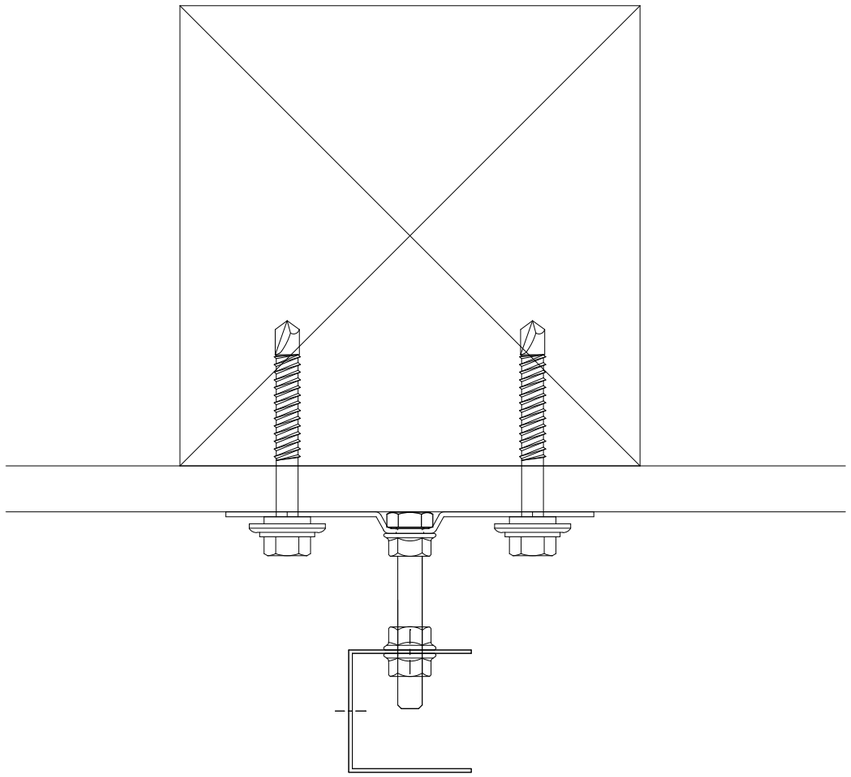
長孔加工のため、多少のずれは吸収できますので、躯体柱ピッチに合わせて計算してください。

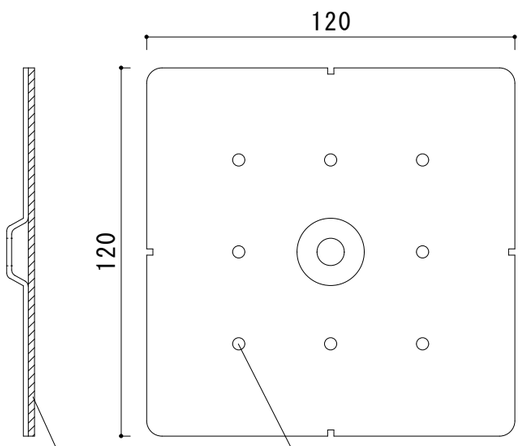
具体的な壁の情報があれば、固定箇所などのアドバイスも可能です。ご相談ください。

ただし、壁面強度やボルトやビスの引き抜き強度計算は行っておりませんので、別途試算をお願いいたします。（改修工事の場合）

現場名	発売元	縮尺	FREE	図面名称	作図	検印
JupiWallSystem　ラックシステム　施工手順	ぴたっとクリエイト	作成日	2019/3/1	JupiWallSystemラック	中沼	

＜固定ベースビス固定＞木下地、鉄板固定など

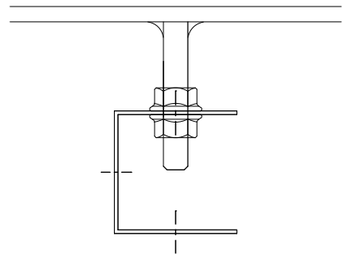




φ4mm（ビス太さに合わせて加工してください。

防水対策のために、ブチルテープや防水テープ、コーキングなどを併用してください。

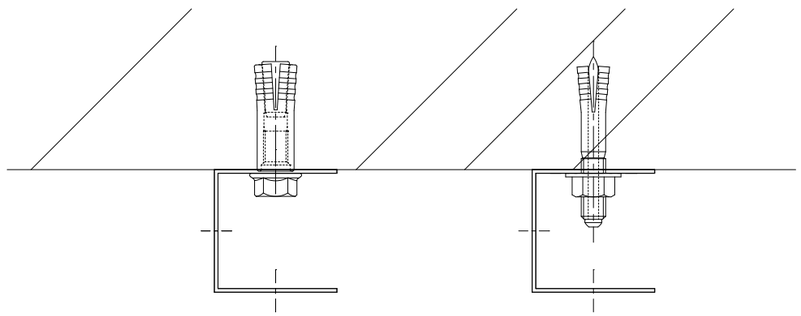
＜躯体ボルト 出し 固定＞



M8ボルト 、溶接・ 挟み込みなど

※ボルト 出し は建築工事

＜あと 施工アンカー固定＞



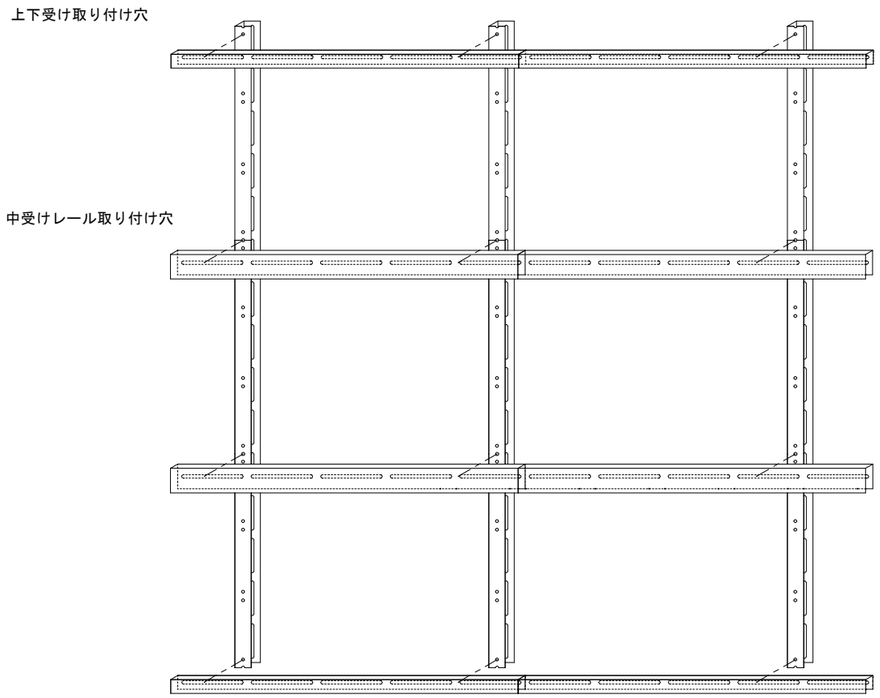
埋め込み式、打ち込み型どちらでも対応可

M8を使用し 、打ち込み長さ は任意とします。

ボルト 出し は、20mm以下としてください

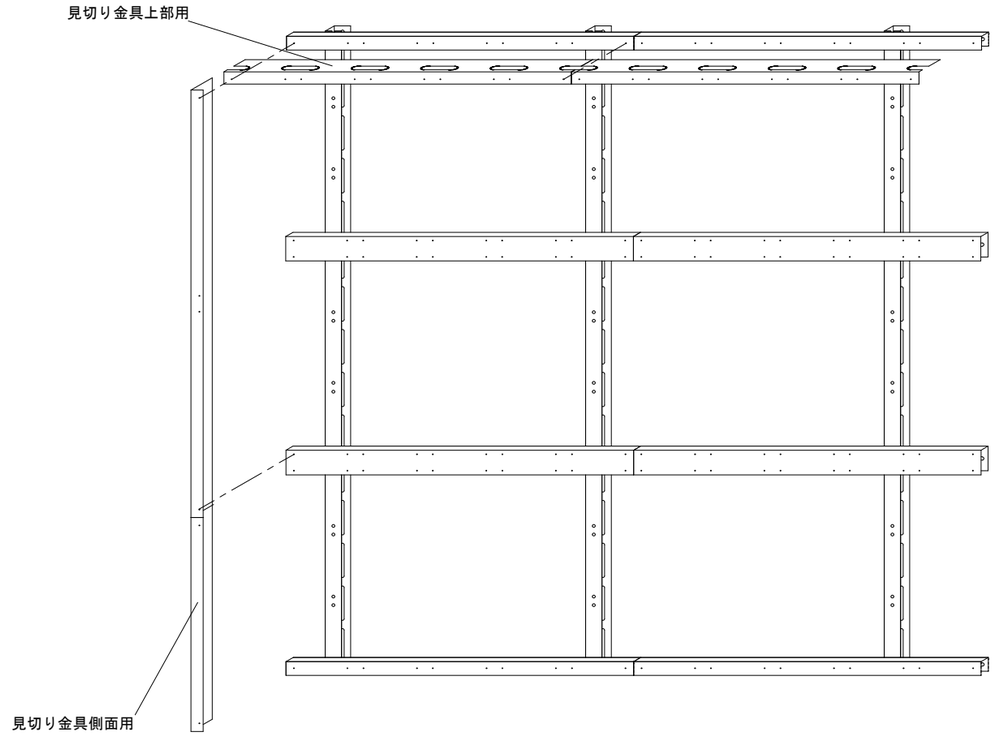
現場名	発売元	縮尺	FREE	図面名称	作図	検印
JupiWallSystem　ラックシステム　施工手順	ぴたっとクリエイト	作成日	2019/3/1	JupiWallSystemラック	中沼	

＜1 ＞縦横レールの取り 付け



固定ベースやボルト などを設置し 、縦レールを 先にボルト で固定します。
左右のピッチをそろえて、上下、中レールを設置します。

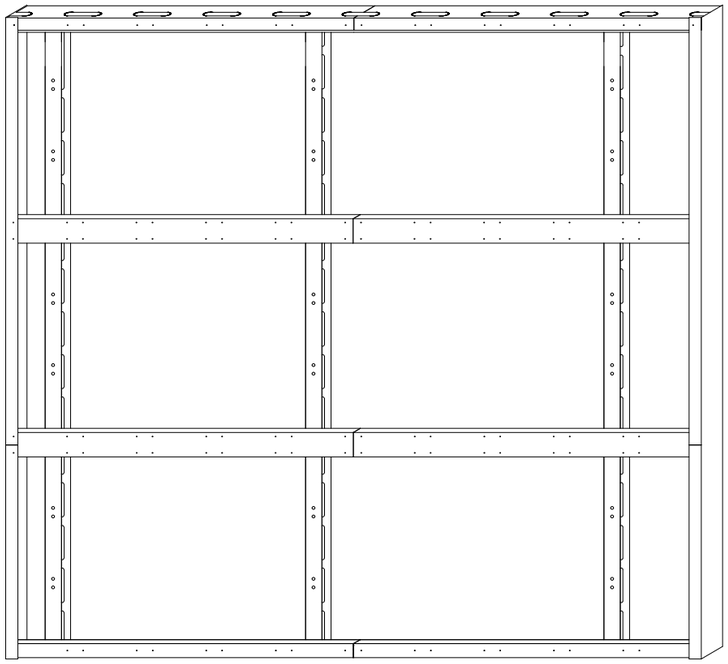
＜2 ＞見切り 金具の設置



周辺見切り 金具を 設置し ます。

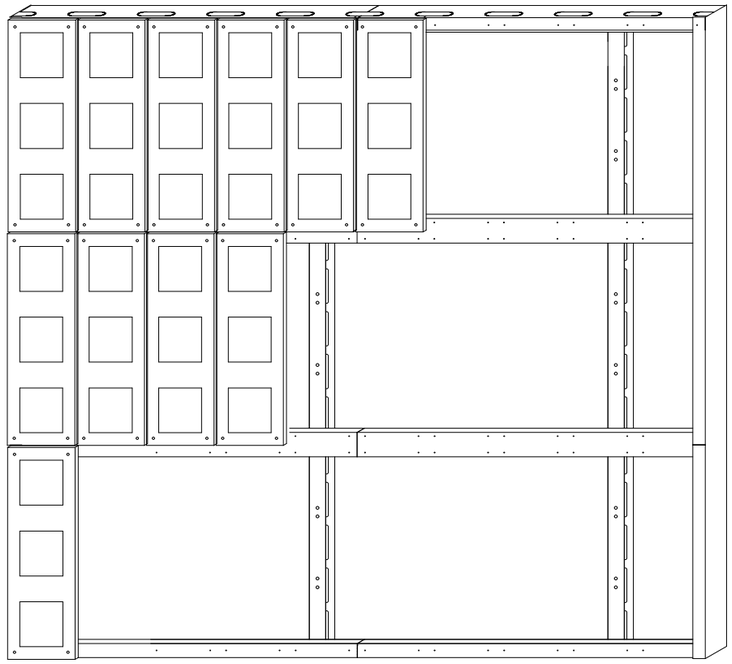
現場名	発売元	縮尺	FREE	図面名称	作図	検印
JupiWallSystem　ラックシステム　施工手順	ぴたっとクリエイト	作成日	2019/3/1	JupiWallSystemラック	中沼	

＜3 ＞縦横レール設置完了



この時点では仮固定で、実固定は樹脂フレーム設置時に挟み込み固定とします。

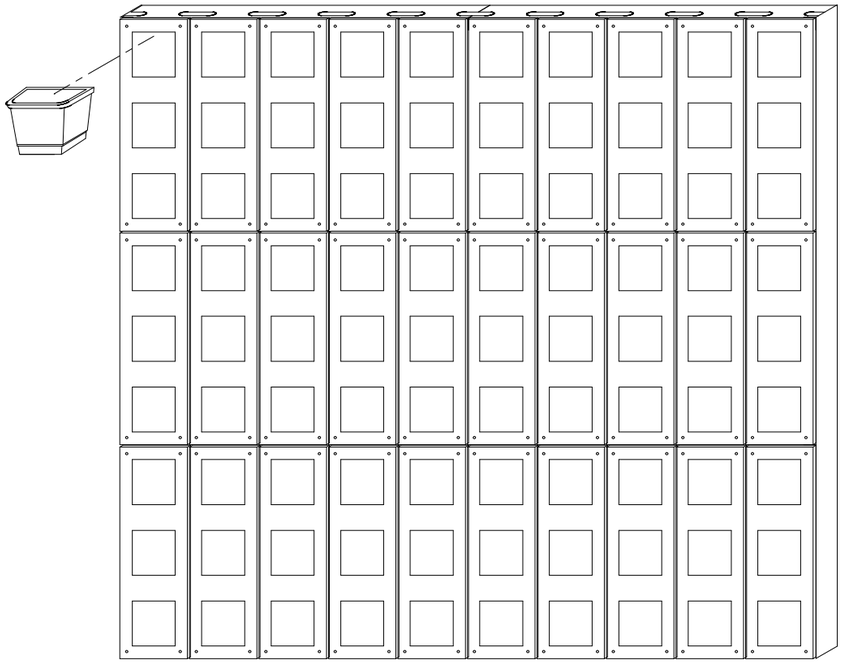
＜4 ＞Jupi フレーム設置



樹脂フレームをビスで固定します。
※ビスの打ち込み過ぎは樹脂フレームを破損します。
潅水パイプを取り付ける場合は、樹脂フレームに取付ボルトを設置しておきます。

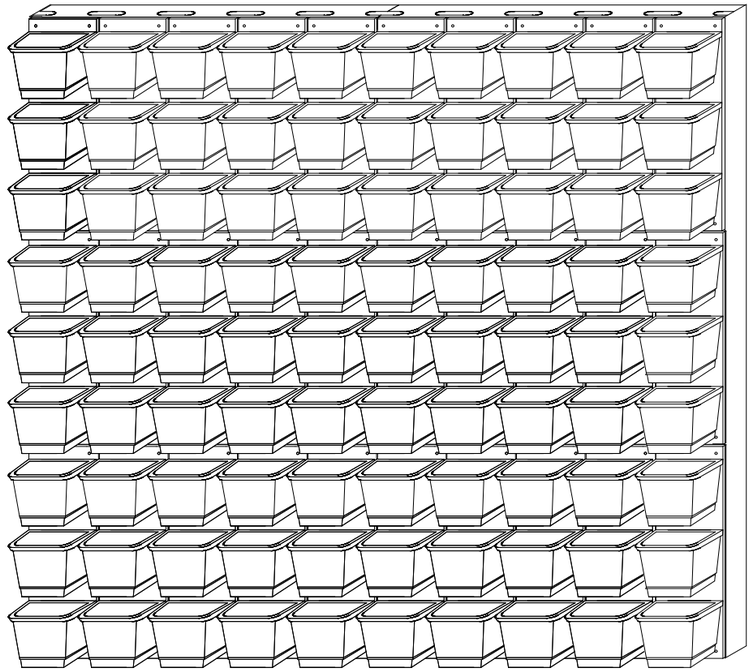
現場名	発売元	縮尺		図面名称	作図	検印
JupiWallSystem　ラックシステム　施工手順	ぴたっとクリエイト	作成日	FREE 2019/3/1	JupiWallSystemラック	中沼	

＜5 ＞植栽ポッド 設置



潅水システムを設置する場合は、この時点でテストします。
潅水が問題なければ、植栽を植えこんで設置します。

＜6 ＞植栽ポッド 設置完了



現場名	発売元	縮尺		図面名称	作図	検印
JupiWallSystem　ラックシステム　施工手順	ぴたっとクリエイト	作成日	FREE 2019/3/1	JupiWallSystemラック	中沼	